

せんもんがっこうひろしまこうがくいんだいがっこう
専門学校広島工学院大学校

じどうしゃせいびか こくさい
自動車整備科 国際エンジニアコース

【 シラバス 】

ねんどぼん
2024年度版

【授業時間】

教科	教育科目	科目名称	年間授業時数
専門科目	基礎自動車工学	基礎自動車構造	108 (60 コマ)
		基礎自動車整備	126 (70 コマ)
	自動車業務基礎	エンジニア実務	36 (20 コマ)
		自動車点検・整備・検査	108 (60 コマ)
	自動車新技術研究	新技術研究	36 (20 コマ)
	小計		414 (230 コマ)
一般教養科目	一般教養	ビジネスマナー	36 (20 コマ)
		パソコン実務	54 (30 コマ)
		日本語演習	180 (100 コマ)
		自動車専門用語	54 (30 コマ)
		電気電子概論	36 (20 コマ)
		機械工学概論	54 (30 コマ)
	小計		414 (230 コマ)
合計		828 (460 コマ)	

きょうか 教科	きょういくかちく 教育科目	かちくめいしやう 科目名称	
せんもんかちく 専門科目	きそじどうしやこうがく 基礎自動車工学	きそじどうしやこうぞう 基礎自動車構造	
せんたく ひつしゆう 選択・必修	ひつしゆう 必修	ねんじ がっき 年次・学期	つうねん 通年
じゆぎやうけいたい 授業形態	こうぎ 講義	ねんかんじゆぎやうじしゆう 年間授業時数	108じかん (60コマ)
とうたつちくひやう 到達目標	じどうしやせいびか しやう きやうかしょ よ せんもんようご りかい ぶんしやう どっかいりやく たか ・自動車整備科で使用される教科書が読める。専門用語の理解と文章の読解力を高める。 ・自動車の構造と機能に関する基礎知識を習得する。		
じゆぎやうけいかく 授業計画	がくしゆうないやう 学習内容	がいやう および がくしゆうちくひやう 概要および学習目標	
	じどうしや がい 自動車の概要	じどうしや ていぎ れまし ぶんるい ようご がくしゆう じどうしや 自動車の定義・歴史・分類についての用語を学習し、自動車とは何かについて理解する。	
	じどうしや こうぞう 自動車の構造	じどうしや かくぶ (エンジン・シャシ・電装・付属装置など) の名称・構造について読み方および各装置の役割を学習し、自動車全体の構造を理解する。	
	じどうしや ざいりやう 自動車の材料	じどうしや もち ざいりやう めいしやう よ かた とくちやう しゆく 自動車に用いられている材料の名称と読み方・特徴・仕組みについて理解する。	
	じどうしや まきかいやうそ 自動車の機械要素	じどうしや しやう 自動車に使用されているギヤ・スプリング・ベアリングなど各種類の名称と読み方および構造・特徴について理解する。	
	ねんりやう ゆし 燃料・油脂	じどうしや ようねんりやう じゆんかつざい しゆるい めいしやう よ かた とくちやう 自動車用燃料と潤滑剤の種類・名称と読み方・特徴について理解する。	
	きそてき げんり ほうそく 基礎的な原理・法則	かくきこう やくめ は きそてき げんり ほうそく りかい 各機構が役割を果たすための基礎的な原理と法則について理解する。	
	じどうしや しよげん 自動車の諸元	じどうしや しよげん すんぽう はいまりやう あつしゆくひ くのしやしつりやう じどうしや 自動車の諸元（寸法、排気量、圧縮比、空車質量と自動車総質量など）の定義について学習し、諸元表において自動車の性能や特徴を理解する。	
きやうかしょ 教科書 さんこうざりやう 参考資料	(社)日本自動車整備振興会連合会発行「基礎自動車工学」		
ひやうかほうほう 評価方法	ぜんきまつしけん 60%、へいじやうしけん 20%、じゆぎやうたいど ていしゆつづつ、とりくみじやうきやうとう 20%で総合評価優(80点以上)、良(70～79点)、可(60～69点)、不可(59点以下)		

きょうか 教科	きょういくかちく 教育科目	かちくめいしやう 科目名称	
せんもんかちく 専門科目	きそじどうしゃこうがく 基礎自動車工学	きそじどうしゃせいび 基礎自動車整備	
せんたくひつしゅう 選択・必修	ひつしゅう 必修	ねんじがっき 年次・学期	つうねん 通年
じゅぎょうけいたい 授業形態	こうぎじっしゅう 講義・実習	ねんかんじゅぎょうじすう 年間授業時数	じかん 126時間 (70コマ)
とうたつちくひょう 到達目標	じどうしゃせいびか ししやう きょうかしょ ま せんもんようご りかい ぶんしやう どっかいりやく たか ・自動車整備科で使用される教科書が読める。専門用語の理解と文章の読解力を高める。 じどうしゃせいびさぎやう かんする きそちしき きしゆつ しゆうどく ・自動車整備作業に関する基礎知識と技術を習得する。		
じゅぎょうけいかく 授業計画	がくしゅうないやう 学習内容	がいよう および がくしゅうちくひょう 概要および学習目標	
	せいび きそちしき 整備の基礎知識 (講義)	せいび かん きそちしき あんぜんさぎやう こころえ しゆうどく 整備に関する基礎知識および安全作業の心得について習得すると とも きょうかしょ ぶんしやう りかい 共に教科書の文章を理解する。 ・整備作業の目標 (4コマ) ・職場の労働安全 (4コマ) ・安全作業の心得 (4コマ) ・整備工場から発生する公害 (4コマ)	
	きそせいびさぎやう 基礎整備作業 (実習)	こうぐ そくていき てんけん ききるい ようと しゆるい こうぞう りかい とも 工具、測定器、点検機器類の用途、種類、構造を理解すると共に きょうかしょ ぶんしやう りかい じっしゅう あんぜん かくじつ しやうほうほう 教科書の文章を理解する。実習において安全・確実な使用方法を りかい 理解する。 ・基本作業に必要な工具 (20コマ) ・測定作業に必要な測定器 (20コマ) ・エンジン点検作業に必要な計測器具 (4コマ) ・シャシ点検作業に必要な計測器具 (4コマ) ・充電作業 (1コマ) ・清掃洗浄作業 (1コマ) ・給油作業 (1コマ) ・昇降作業 (2コマ) ・エアコンプレッサ、その他整備作業 (1コマ)	
きょうかしょ 教科書 さんこうしりょう 参考資料	(社)日本自動車整備振興会連合会発行「基礎自動車整備作業」		
ひょうかほうほう 評価方法	ぜんきまつしけん へいじょうしけん じゅぎょうたいど ていしゆつづつ、とりくみじやうきやうとう そうごうひょうか 前期末試験60%、平常試験20%、授業態度(提出物、取組状況等)20%で総合評価 じゆう へんいじやう りやう てん か (60~69点)、ふか (59点以下)		

きょうか 教科	きょういっかちく 教育科目	かちくめいしやう 科目名称		
せんもんかちく 専門科目	じどうしゃぎやうむきそ 自動車業務基礎	エンジニア実務		
せんたくひつしやう 選択・必修	ひつしやう 必修	ねんじがっき 年次・学期	こうき 後期	
じゆぎやうけいたい 授業形態	こうぎ 講義	じゆぎやうじかん 授業時間	じかん 36時間 (20コマ)	
とうたつちくひやう 到達目標	じどうしゃせいびぎやうかい じつむ かん どうろんそうしやりやうほう がいよう りかい ・自動車整備業界の実務に関する道路運送車両法の概要を理解する。 どうろんそうしやりやうほう じやうぶん どうがいりやく やしな ・道路運送車両法(条文)について読解力を養う。			
じゆぎやうけいかく 授業計画	がくしゅうないよう 学習内容	がいよう がくしゅうちくひやう 概要および学習目標		じゆぎやうじかんすう 授業時間数
	じどうしゃせいびぎやう 自動車整備事業	ぶんかいせいびぎやう がいよう しゅるい りかい ・分解整備事業の概要および種類について理解する。 していじどうしゃせいびぎやう がいよう りかい ・指定自動車整備事業の概要について理解する。		じかん 18時間 (10コマ)
	どうろんそうしやりやう てんけんおよ 道路運送車両の点検及 び整備	にちじやうてんけんせいび ひつようせい てんけんこうもくとう りかい ・日常点検整備の必要性・点検項目等について理解する。 ていきてんけんせいび ひつようせい てんけんこうもくとう ・定期点検整備の必要性・点検項目等について理解する。		じかん 18時間 (10コマ)
きょうかしよ 教科書 さんこうしりやう 参考資料	(社)日本自動車整備振興会連合会発行「法令教材」抜粋資料			
ひやうかほうほう 評価方法	こうきまつしけん へいじやうしけん じゆぎやうたいど ていしつぶつ、とりくみじやうきやうとう そうごうひやうか 後期末試験60%、平常試験20%、授業態度(提出物、取組状況等)20%で総合評価 ゆう てんいじやう りやう てん か ぶ か てんい 優(80点以上)、良(70~79点)、可(60~69点)、不可(59点以下)			

きょうか 教科	きょういくかちく 教育科目	かちくめいしやう 科目名称	
せんもんかちく 専門科目	じどうしゃぎやうむきそ 自動車業務基礎	じどうしゃてんけん せいび けんさ 自動車点検・整備・検査	
せんたく ひつしゅう 選択・必修	ひつしゅう 必修	ねんじ がっき 年次・学期	つうねん 通年
じゆぎやうけいたい 授業形態	じししゅう 実習	ねんかんじゆぎやうじしゅう 年間授業時数	じかん 108時間 (60 コマ)
とうたつちくひやう 到達目標	じどうしゃせいびか しやう きょうかしょがよ せんもんようご りかい ぶんしやう どっかいりよく たか ・自動車整備科で使用される教科書が読める。専門用語の理解と文章の読解力を高める。 じどうしゃ てんけん けんさぎやうむ まな にほん てんけんせいびぎしゆつ しゆうとく ・自動車の点検・検査業務を学ぶことにより、日本における点検整備技術について習得する。		
じゆぎやうけいかく 授業計画	がくしゆうないやう 学習内容	がいやう がくしゆうちくひやう 概要および学習目標	
	ほうていてんけん 法定点検	てんけんようりやう てんけんかしょ ふひんめいしやう にほんご りかい てんけん 点検要領および点検箇所や部品名称の日本語を理解し、点検 ほうほう しゆうとく 方法を習得する にちじやうてんけん ・日常点検 ・1 2 か月点検 ・2 4 か月点検	
	てんけんせいび エンジンの点検整備	てんけんようりやう てんけんかしょ てきせつ こうぐ けいき しやう ただ 点検要領および点検箇所・適切な工具・計器を使用し、正しい さきやうてしゆん しゆうとく 作業手順を習得する れいきやくすい くどうやう ・エンジンオイル・冷却水・駆動用ベルト・エアリーナ・フューエルフィ ルタ・バッテリー・スパークプラグ・圧縮圧力・点火火花・点火時期・ア イドル回転速度・排気の状態・エンジン始動状態・充電状態・ 電気配線・排気ガス浄化装置の点検	
	てんけんせいび シャシの点検整備	てんけんようりやう てんけんかしょ てきせつ こうぐ けいき しやう ただ 点検要領および点検箇所・適切な工具・計器を使用し、正しい さきやうてしゆん しゆうとく 作業手順を習得する クラッチ・トランスミッション・プロペラシャフト・ユニバーサルジョイント・フ ァイナルギヤ・フロントアクスル・リアアクスル・シャシスプリング・ショック アブソーバー・ステアリング装置・ホイール及びタイヤ・フートブレーキ の点検	
きょうかしょ 教科書 さんこうしりやう 参考資料	にほんじどうしゃせいびしんこうかいれんごうかいほうこう ほうれいきやうざい (社)日本自動車整備振興会連合会発行「法令教材」抜粋資料 にほんじどうしゃせいびしんこうかいれんごうかいほうこう きやうしどうしや (社)日本自動車整備振興会連合会発行「3級自動車整備士(総合)」		
ひやうかほうほう 評価方法	こうきまつしけん へいじしけん じゆぎやうたいど ていしゆつづつ、とりくみじやうきやうとう そろごうひやうか 後期末試験60%、平常試験20%、授業態度(提出物、取組状況等)20%で総合評価 ゆう てんいじやう りやう てん か が か てんい か 優(80点以上)、良(70~79点)、可(60~69点)、不可(59点以下)		

きょうか 教科	きょういくか もく 教育科目	か もくめいしやう 科目名称	
せんもんか もく 専門科目	じどうしゃしんぎじゆつけんきやう 自動車新技術研究	しんぎじゆつけんきやう 新技術研究	
せんたく ひっしやう 選択・必修	ひっしやう 必修	ねんじ がっき 年次・学期	こうき 後期
じゆぎやうけいたい 授業形態	こうぎ 講義	じゆぎやうじかん 授業時間	じかん 36時間 (20 コマ)
とうたつもくひやう 到達目標	じどうしゃ しんぎじゆつ けんきやう かくきこう がいよう りかい ・自動車の新技術について研究し、各機構についての概要を理解する。		
じゆぎやうけいかく 授業計画	がくしゆないやう 学習内容	がいよう がくしゆもくひやう 概要および学習目標	
	ハイブリッド車について	かんけいしりやう じやうほうしゆしゆう けんきやう 関係資料など情報収集し、研究レポートをまとめる。	じかん 7.2時間 (4 コマ)
	でんきじどうしゃ 電気自動車について	かんけいしりやう じやうほうしゆしゆう けんきやう 関係資料など情報収集し、研究レポートをまとめる。	じかん 7.2時間 (4 コマ)
	じどうらんでんじどうしゃ 自動運転自動車について	かんけいしりやう じやうほうしゆしゆう けんきやう 関係資料など情報収集し、研究レポートをまとめる。	じかん 7.2時間 (4 コマ)
	じどう 自動ブレーキについて	かんけいしりやう じやうほうしゆしゆう けんきやう 関係資料など情報収集し、研究レポートをまとめる。	じかん 7.2時間 (4 コマ)
		まとめ	じかん 7.2時間 (4 コマ)
きょうかしょ 教科書 さんこうしりやう 参考資料	じどうしゃ えんじ に あ だんどうしゃりやうせいび あんぜんちしき JAMCA「自動車エンジニアのための電動車両整備の安全知識」 かんれんしりやう じやうほう かくじ しゆしゆう 関連資料および情報は各自が収集する。		
ひやうかほうほう 評価方法	じゆぎやうたいど ていしゆつづつ とりくみじやうきやうとう そうごうひやうか 授業態度、提出物、取組状況等で総合評価 ゆう てんいじやう りやう てん ふ か てんい か 優(80点以上)、良(70～79点)、可(60～69点)、不可(59点以下)		

きょうか 教科	きょういくか もく 教育科目	か もくめいしやう 科目名称	
いっぱん 一般	いっぱんきやうよう 一般教養	ビジネスマナー	
せんたく・ひっしやう 選択・必修	ひっしやう 必修	ねんじ がっき 年次・学期	つうねん 通年
じゆぎやうけいたい 授業形態	こうぎ 講義	じゆぎやうじかん 授業時間	じかん 36時間 (20 コマ)
どうたつちひやう 到達目標	・ビジネスマナーを ^{しゅうとく} 修得し、 ^{しゅうしやくかつどう} 就職活動および ^{しゃかいせいいかつ やくだ} 社会生活に役立てる。		
じゆぎやうけいかく 授業計画	がくしゅうないやう 学習内容	がいやう がくしゅうもくひやう 概要および学習目標	
	しゃかいじん 社会人としての心構え	しゃかいじん ひつやう ころがまえ こうどう りかい 社会人として必要となる、心構えと行動について理解する。	
	きほんどうさ 基本動作	しよくぼ きほんどうさ た しせい じぎ しかた ある かた りかい 職場での基本動作（立つ姿勢、お辞儀の仕方、歩き方）を理解し実践する。	
	ことばづか きほん 言葉遣いの基本	はなし しかた き かた けいご きほん りかい 話の仕方、聞き方、敬語の基本を理解する。	
	らいきやくおうたい 来客応対	せつぐう い ぎ じゅうようせい らいきやくおうたい めいし と あつか 接遇の意義と重要性、来客応対、名刺の取り扱いなどについて理解し、実践する。	
	でんわおうたい 電話応対	でんわ う かた かた でんごん さくせいとう りかい 電話の受け方、かけ方、伝言メモの作成等について理解する。	
	ほうもん 訪問のマナー	ほうもんまえ じゆんび ほうもんとうじつ したくほうもん ようりやうおよ ちゆういてん 訪問前の準備、訪問当日、私宅訪問の要領及び注意点について理解する。	
きょうかしょ 教科書 さんこうしりやう 参考資料	に ほんのうりよくきやうかい はっこう 日本能力協会マネジメントセンター 発行 「ビジネスマナーとルール」		
ひやうかほうほう 評価方法	じゆぎやうたいど ていしゆつづつ、とりくみじやうきやうとう そうごうひやうか 授業態度、提出物、取組状況等で総合評価 ゆう(80点以上)、りやう(70～79点)、てん(60～69点)、ふか(59点以下)		

きょうか 教科	きょういくかちく 教育科目	かちくめいしやう 科目名称	
いっばん 一般	いっばんきやうやう 一般教養	じつむ パソコン実務	
せんたく ひっしやう 選択・必修	ひっしやう 必修	ねんじ がっき 年次・学期	つうねん 通年
じゆぎやうけいたい 授業形態	こうぎ 講義	じゆぎやうじかん 授業時間	じかん 54時間 (30コマ)
どうたつちくひやう 到達目標	・パソコン操作(日本語入力)により、語学力の向上および就職時の業務に備える。		
じゆぎやうけいかく 授業計画	がくしゆないやう 学習内容	がいやう がくしゆちくひやう 概要および学習目標	
	Wordの使用方法	基本操作の習得 (27時間)	
	Excelの使用方法	基本操作の習得 (27時間)	
きょうかしよ 教科書 さんこうしりやう 参考資料	じつむしゆつばん ほつこう 実務出版(株)発行「Office2016」		
ひやうかほうほう 評価方法	ぜん こうきまつしけん 60%、へいじやうしけん 20%、じゆぎやうたいど ていしゆつぶつ、とりくみじやうきやうとう 前・後期末試験60%、平常試験20%、授業態度(提出物、取組状況等)20%で総合評価 ゆう てんいじやう りやう てん か (ふ か てんい か) 優(80点以上)、良(70~79点)、可(60~69点)、不可(59点以下)		

きょうか 教科	きょういくかちく 教育科目	かちくめいしやう 科目名称	
いっばん 一般	いっばんきやうやう 一般教養	にほんごえんしやう 日本語演習	
せんたく ひつしやう 選択・必修	ひつしやう 必修	ねんじ がっき 年次・学期	つうねん 通年
じゆぎやうけいたい 授業形態	こうぎ 講義	じゆぎやうじかん 授業時間	180じかん 時間 (100コマ)
とうたつちもくひやう 到達目標	<p>かいわ かんじ みぢか しゃかいせいかつ にほんごのうりよく み つ ける。 ・会話、漢字など、身近な社会生活での日本語能力を身に付ける。</p> <p>ごうかく しゃかいせいかつ にほんご しやうとく ・日本語能力検定（N2）合格および社会生活のための日本語を習得する。</p>		
じゆぎやうけいかく 授業計画	がくしやうないやう 学習内容	がいやう がくしやうちもくひやう 概要および学習目標	
	たいさく N2対策 語彙・漢字	ごうかく ごい かんじ しやうとく N2合格レベルの語彙と漢字を習得する。 しやうごい ふん ちやうちやう 使用語彙を増やし、文字や文が流暢に読めるようになる。	
	たいさく N2対策 文法・読解	ごうかく ぶんぽう どっかいりよく しやうとく N2合格レベルの文法と読解力を習得する。 てがみ こうこく ひやうろん かいせつぶん りかい 手紙・広告・評論・解説文・エッセイなどを理解できるようになる。	
	たいさく N2対策 聴解	ごうかく ちやうかいりよく み つ ける。 にほんじん かいわ はや な にほん しゃかい ぶんか りかい 日本人の会話の速さに慣れ、日本の社会や文化について理解できる ようになる。	
きょうか 教科書 さんこうしりやう 参考資料	はつごう にほんごのうりよくしけん たいさく にほんごさう かんじ アスク発行「日本語能力試験」対策、日本語総まとめ N2漢字」 はつごう にほんごのうりよくしけん たいさく にほんごさう アスク発行「日本語能力試験」対策、日本語総まとめ N2 文法」 はつごう しんかんぜん こい にほんごのうりよくしけん スリーエーネットワーク発行「新完全マスター 語彙、日本語能力試験N2」 にほんごのうりよくしけん ちやうかい せうかい ユニコム発行「ドリル&ドリル日本語能力試験N2、聴解・読解」		
ひやうかほうほう 評価方法	ぜんきまつしけん へいじやうしけん じゆぎやうたいど ていしゆつづつ、とりくみじやうきやうとう そうごうひやうか 前期末試験60%、平常試験20%、授業態度(提出物、取組状況等)20%で総合評価 りやう へんか 優(80点以上)、良(70～79点)、可(60～69点)、不可(59点以下)		

きょうか 教科	きょういくかちく 教育科目	かちくめいしやう 科目名称	
いっぱん 一般	いっぱんきやうよう 一般教養	じどうしゃせんもんようご 自動車専門用語	
せんたく ひっしやう 選択・必修	ひっしやう 必修	ねんじ がっき 年次・学期	つうねん 通年
じゆぎやうけいたい 授業形態	こうぎ 講義	じゆぎやうじかん 授業時間	じかん 54時間 (30コマ)
どうたつちくひやう 到達目標	じどうしゃせいびか 自動車整備科で使用する教科書の専門用語・漢字・カタカナの意味を集中的に学習する。		
じゆぎやうけいかく 授業計画	がくしやうないやう 学習内容	がいやう がくしやうちくひやう 概要および学習目標	
	じどうしゃ きほんこうぞう 自動車の基本構造	「基礎自動車工学」で使用される用語及び漢字・カタカナを理解する。	
	エンジン	「3級自動車整備士（総合）」で使用される用語及び漢字・カタカナを理解する。	
	シャシ	「3級自動車整備士（総合）」で使用される用語及び漢字・カタカナを理解する。	
きやうかしや 教科書 さんこうしりやう 参考資料	(社)日本自動車整備振興会連合会発行「基礎自動車工学」「3級自動車整備士（総合）」 「図集」抜粋資料		
ひやうかほうほう 評価方法	じゆぎやうたいど ていしやうつづつ、しゆつせきじやうきやうとう そうごうひやうか 授業態度、提出物、出席状況等で総合評価 優(80点以上)、良(70~79点)、可(60~69点)、不可(59点以下)		

きょうか 教科	きょういくかちく 教育科目	かちくめいしやう 科目名称	
いっぱん 一般	いっぱんきやうやう 一般教養	でんきてんしがいるん 電気電子概論	
せんたく ひっしやう 選択・必修	ひっしやう 必修	ねんじ がっき 年次・学期	つうねん 通年
じゆぎやうけいたい 授業形態	こうぎ 講義	じゆぎやうじかん 授業時間	じかん 36時間 (20コマ)
とうたつちゆくひやう 到達目標	じどうしゃせいび ひつやう でんき きそちしき しゆうとく とち かんれん にほんご りかい ・自動車整備に必要となる電気の基礎知識を習得すると共に、関連する日本語を理解する。		
じゆぎやうけいかく 授業計画	がくしゆうないやう 学習内容	がいはう がくしゆうちゆくひやう 概要および学習目標	
	でんき 電気	でんし でんりゆう でんあつ でんりゆう みきやう でんげん きでんりよく ちやくりゆう こうりゆう 電子、電流、電圧、電流の三作用、電源と起電力、直流と交流 でんきていこう でんきかいろ ほうそく でんりよく はんどうたい かん 電気抵抗、電気回路、オームの法則、電力、半導体に関する基礎 知識の習得と関係する日本語を理解する。	
	じき 磁気	じまよく じかいおよ じりよくせん じそく でんじりよく でんじゆうどう かん 磁極、磁界及び磁力線、磁束、コイル、電磁力、電磁誘導に関する 基礎知識の習得と関係する日本語を理解する。	
きやうかしよ 教科書 さんこうしりやう 参考資料	しゃ にほんじどうしゃせいびしんこうかいれんどうかいはっこう きそ じどうしゃこうがく (社)日本自動車整備振興会連合会発行「基礎自動車工学」 JAMCA「自動車エンジニアのための電動車両整備の安全知識」		
ひやうかほうほう 評価方法	ぜんきまつしけん へいじやうしけん じゆぎやうたいど ていしゆつぶつ、とりくみじやうきやうとう そうごうひやうか 前期末試験60%、平常試験20%、授業態度(提出物、取組状況等)20%で総合評価 ゆう (80点以上)、りやう (70~79点)、てん (60~69点)、ふか (59点以下)		

きょうか 教科	きょういくかちく 教育科目	かちくめいしやう 科目名称	
いっばん 一般	いっばんきょうよう 一般教養	まかいこうがくがいろん 機械工学概論	
せんたく ひっしゅう 選択・必修	ひっしゅう 必修	ねんじ がっき 年次・学期	つうねん 通年
じゅぎょうけいたい 授業形態	こうぎ 講義	じゅぎょうじかん 授業時間	じかん 54時間 (30コマ)
とうたつもくひょう 到達目標	<p>けいさんもんだい しやう にほんご ねんりやうしやうひりつ くどうりよく へんそくひ い み およ さんしゅつほうほう りかい ・計算問題に使用される日本語（燃料消費率、駆動力、変速比など）の意味及び算出方法を理解する。</p> <p>きゅう 2 級自動車整備士コース（2 年目以降）の受講に備える。</p>		
じゅぎょうけいかく 授業計画	がくしゅうないよう 学習内容	がいよう がくしゅうもくひょう 概要および学習目標	
	きそてき げんり ほうそく 基礎的な原理・法則	じゅうしん つ あ そくど しごとりつ トルク、重心、モーメントの釣り合い、速度、仕事率、パスカルの げんり ばいきりやう あつしゅくひ へんそくひ くどうりよく りかい 原理、排気量、圧縮比、変速比、駆動力について理解する。	
きょうかしょ 教科書 さんこうしりやう 参考資料	しや にほんじどうしやせいびしんこうかいれんごうかいほうこう きそじどうしやこうがく (社)日本自動車整備振興会連合会発行「基礎自動車工学」 「機械工学概論」専用テキスト		
ひょうかほうほう 評価方法	ぜん こうきまつしけん へいじやうしけん じゅぎょうたいど ていしゅつぶつ、とりくみじやうきやう そうごうひやうか 前・後期末試験60%、平常試験20%、授業態度(提出物、取組状況等)20%で総合評価 ゆう てんいじやう りやう てん か (60~69点)、ふか てんい いか 優(80点以上)、良(70~79点)、可(60~69点)、不可(59点以下)		